

Media Services On Demand

Akamai の最適化されたクラウドエコシステムで、コンテンツの「アップロードから公開まで」の時間を短縮



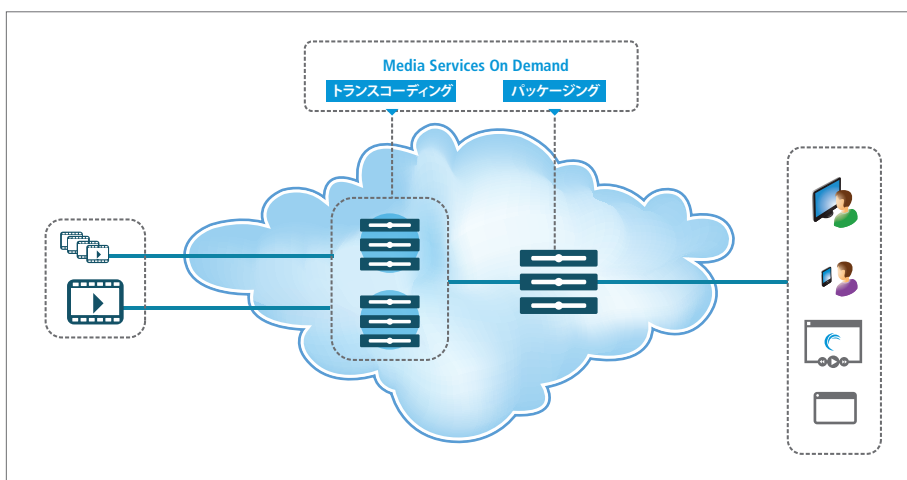
視聴者は、あらゆるデバイスでコンテンツに即座にアクセスし、魅力的なオンラインメディア視聴体験を得られることを期待していますが、コンテンツをオンラインで迅速に提供すれば、視聴者が喜ぶだけでなく、収益も最大化されます。迅速に視聴できれば、コンテンツの表示回数が増え、表示回数が増えると、より多くの広告収入を得ることができます。しかし、コンテンツをオンラインで迅速に提供するには、サービスプロバイダーがハードウェアベースのリソースを多数導入することが必要になる場合があります。その際に、計画していたよりも多くの設備投資が発生し、複雑なコンテンツ準備ワークフローに対応するとともに、動画ストリーミングの品質を犠牲にすることになります。これらすべてが、オンライン動画のビジネスモデルの構築と拡大を難しくしています。

Akamai のクラウドベースの Media Services On Demand ソリューションを使用すれば、需要の増加や期日の短縮に必要とされる柔軟な拡張性を得ることができるとともに、複雑な設定を簡素化して、視聴者が期待する高品質のメディアの制作を継続的にメンテナンスできます。クラウドをベースとし、特許出願中のテクノロジーを活用した Media Services On Demand には、オンデマンド・コンテンツ・ライブラリのトランスコーディング、パッケージング、保護に必要な要素が備わっています。

Media Services On Demand の仕組み

Akamai の Media Services On Demand ソリューションは、カスタマイズ可能なコンテンツ準備要素のグループから構成されています。これらの要素を組み合わせることで、コンテンツオーナーがオンデマンドストリーミング用にコンテンツのトランスコーディング、パッケージング、暗号化を実行できます。コンポーネントは、最適に機能するワークフローをコンテンツオーナーが作成できるよう、さまざまな方法で構成できます。コンテンツオーナーは、Media Services On Demand を使用して、2 つの方法でコンテンツを準備できます。1 つ目の方法は、高画質のソースファイルを Akamai に提供し、Akamai が VOD トランスコーディングを実行して、任意のビットレートと形式を作成する方法です。2 つ目の方法は、コンテンツオーナーが、HLS、HDS、MPEG-DASH などのストリーミング形式にパッケージングしたい、事前にトランスコーディングされた MP4 ファイルを Akamai に提供する方法です。

Media Services On Demand の出力プロファイルは、Akamai Intelligent Platform™ の再生シナリオに関係なく、最高のストリーミング体験を実現するよう最適化されています。そのため、配信形式や視聴するデバイスを問わず、最高の視聴体験が得られます。



ビジネス上のメリット

- 最も一般的なオンラインメディア形式とデバイス向けに最適化されたデフォルト設定により、視聴者に届けるために**安心できる高品質のストリーミングを提供**
- オンライン・ビデオ・トランスコーディング、ストレージ、配信を単一のクラウドプラットフォームに一元化し、構成を通じてマルチデバイスの課題を自動的に解決することにより、**コンテンツワークフローの処理を簡素化**
- 必要とされる処理ニーズに基づいて、自動的に**オンデマンドで拡張**
- 社内のビデオ・トランスコーディング・リソースの購入や拡張を不要にすることで、**設備投資と運用コストを削減**
- Akamai の世界中にあるビデオトランスコーディング処理センターを活用して、**可用性を向上**
- 最高レベルのオンラインメディア保護を実現する MPAA 評価済みの処理センターにより、**コンテンツ資産を保護**

「Akamai は、今日のマルチスクリーン化したコンテンツ利用の世界で成功を収めるために不可欠な幅広い要件に対応するための、必須ワークフローツールと規模を提供してくれました」

— Olympusat Telecom,
President, C. Austin Powers 氏

Media Services On Demand

Akamai の Media Services On Demand を選択する理由

ワークフローをベースとし、クラウド向けに最適化

現在のハードウェアベースやマルチベンダーのコンテンツ準備ソリューションの複雑さや課題の大半は、プロセスやワークフローで明確になりません。Akamai は、クラウドのメリットを最大限に活用できるよう、ソリューションをゼロから設計しています。Akamai が気付いたオンラインストリーミングの品質問題の大半は、不適切なビデオエンコーディングやコンテンツの準備によって発生しています。Akamai は、単一の高品質ビデオバージョンからアダプティブ・ビットレート・ストリーミングに必要な、きめ細かく調整されたレンディションを作成するとともに、Akamai Intelligent Platform™ の Adaptive Media Delivery 向けに特別にチューニングされたオンラインコンテンツを作成するデフォルト設定を提供します。新しい視聴デバイスが導入されたり、高いビデオビットレートが必要になったりした場合に、ファイルはすでに Akamai のクラウドエコシステム内にあるため、迅速な対応が可能で、ダウンロードし、トランスコーディングし、再度アップロードする必要がなくなります。構成をアップデートするだけで、Akamai が新しいレンディションを作成し、自動配信用に NetStorage に再配置します。

クラウドをベースとした特許出願中のアーキテクチャを備えた Akamai は、クラウドを最大限に活用できるソリューションを構築しています。

柔軟に拡張可能

長期間使用しないビデオ・トランスコーディング・ハードウェアへの投資が不要になります。Akamai の世界中に分散された 8 か所の処理センターが、需要の拡大と変化に合わせて柔軟に拡張します。この処理センターは、Akamai Intelligent Platform™ の一部として、並列処理を最大化する革新的な技術を活用しています。サードパーティのクラウドプラットフォームに依存しないため、計算時間や帯域幅の競合が発生しません。そのため、応答時間が短縮され、高品質のオンラインメディアと、比類のない規模が実現されます。

簡単な構成と自動化が可能

従来のハードウェアベースのワークフローは、特にオンライン配信ネットワークに接続されていない場合は煩雑です。Akamai を使用して、使いやすい Luna Control Center で初期設定を行えば、その後のワークフローは完全自動化されています。事前に定義されたウォッチフォルダにコンテンツをアップロードすれば、あとは Akamai が処理します。メディアファイルを 1 個処理する場合でも、2 万個を処理する場合でも、同様の自動プロセスが適用されます。さらに、レンディション数、ビデオ／オーディオビットレート、ビットレートタイプ (VBR/CBR)、フレームレート、キーフレームレート、解像度などの詳細なトランスコーディングパラメータをカスタマイズできます。



Akamai® は、オンラインコンテンツとビジネスアプリケーションの配信、最適化、および保護を実現するクラウドサービスの代表的プロバイダーです。当社のソリューションの中核となるのは、比類なき信頼性とセキュリティ、可視性、専門知識とともに幅広いリーチを実現する Akamai Intelligent Platform™ です。Akamai は、モバイル化が進む世界における接続の複雑さを取り除き、1 日 24 時間体制で消費者の需要をサポートしながら、企業がクラウドを安全に活用できるようにしています。ハイパーコネクタされた世界において Akamai が革新をいかに促進しているかについては、www.akamai.co.jp、blogs.akamai.com/jp/、および Twitter の @akamai_jp で詳細をご紹介します。

Akamai は、米国マサチューセッツ州ケンブリッジを本拠地として、世界中に 40 を超える拠点を展開しています。Akamai のサービスと質の高いカスタマーケアにより、企業は世界中の顧客に比類のないインターネット体験を提供できます。全事業所の住所、電話番号、および連絡先情報は、<http://www.akamai.co.jp/locations> に記載されています。

©2014 Akamai Technologies, Inc. All Rights Reserved. 書面による明示の許可なく本文書の全体もしくは一部を再製することは禁止されています。Akamai および、Akamai の波のロゴは登録商標です。本文書で使用されている他の商標の所有権はそれぞれの所有者に帰属します。Akamai は、本刊行物に掲載の情報がその公表時点において正確であると確信しています。ただし、かかる情報は通知なしに変更されることがあります。2014 年 8 月発行

必要ときにセキュリティを提供

デジタル著作権管理 (DRM) によるコンテンツの保護が必要な場合、Akamai は統合 DRM Wrapping オプションを提供します。このオプションは、Microsoft PlayReady や Adobe Access などの DRM テクノロジーを使用してコンテンツを保護し、市場をリードする DRM プロバイダーとソリューションを事前統合するものです。Akamai のクラウドベースのワークフローは、Motion Picture Association Association (MPAA) の Site Security Program で監査されており、Akamai のエンドツーエンドのワークフローを適用できるすべてのセキュリティ分野のベストプラクティスの推奨条件を満たしているか、上回っていることが判明しています。

幅広い形式に対応

Akamai は、一般的な消費者向けウェブデバイス形式の大半をサポートし、新しいサポートを継続的に追加しています。サポートされている形式の最新リストについては、Akamai の Luna Control Center の形式サポートリストをご覧ください。Akamai の営業担当者までお問い合わせください。

最適化された出力構成の例

出力形式	コンテナ	コーデック	オーディオ	DRM
Fragmented MP4	MP4	h.264	AAC	なし
HTTP Dynamic	F4F	h.264	AAC	Adobe Access
HTTP ライブストリーミング	MPEG-TS	h.264	AAC	Microsoft PlayReady
Microsoft Smooth	ISMV	h.264	AAC	Microsoft PlayReady

Akamai のエコシステム

Akamai は、インターネットを高速で確実、かつ安全にします。Akamai の包括的なソリューションは、グローバルに分散された Akamai Intelligent Platform™ 上に構築されており、可視性と制御のために統一されたカスタマイズ可能な Luna Control Center を通じて管理され、プロフェッショナルサービスのエキスパートによってサポートされています。こうしたエキスパートの支援により、お客様はソリューションを簡単に稼働させることができるとともに、戦略の進展に伴い、イノベーションのアイデアを得ることができます。